、同司令官に随行した指導とととを観察の上六日夜帰任し

年度ご異り一切之をおさず七年度ご異り一切之をおさず七年度ご異り一切之をおさず七年成員の要求額削減を行つた然し他方対財源を確實な自然がある。

入の確實を第一要件さして全 原即も開税。 鹽税その他主要 成し本年度は元年度の歳入財 度勢頭かる豫算案を成立せし めたのであつて輸別的財政の ため先づその前途を祝させい。年

張江省警備司令

管下部隊

建國第三次の大同二年度豫算は六月二十八日國務院會國年度には七°八°九。三ヶ月は、月割豫算を立て職念國府會國には七°八°九。三ヶ月は、月割豫算を立て職念國

せる議洲國政府各部の積極的 活動を示す皆然の要求ではあるか、前年度に積いて財政協 治安の恢復。幣價の安定、 動中の完成を期する財政當局は 治安の恢復。幣價の安定、 動作の改善。等各種の事由 に基く観稅及び門週稅の增收 に、官產及び官業の統制整理 に件ふ增收(約三十三百萬圓) を見込んだ一億四千九百萬圓)

眺めて見やう。

1、一週間最高勞働時間四十一期 1、兩方諸州十二期

大同二年度

歳出豫算の瞥見

一週間最低質銀

各地を巡視したのであるがま院関張りは非常に厳格であったが各地の軍隊は何れる配屬されて民る日本路校の訓練を受けて居る日本路校の訓練を受けて居るだけに軍規も設正で昨年の江省軍に比して見迄へる許り整領して居たので司令官も今後

左の如き思ひ切った規定を投の賃銀並びに努働時間に関し

に接する事さて日を逐ぶては日々嚴順なる皇軍の將兵は日々嚴順なる皇軍の將兵は日々嚴順なる皇軍の將兵をはの軍隊も

互的善意諒解の所産さ稱する右法典はル大統領が協力さ相

思ひ切つた

爾査紹介すべく特股された瀬 調査紹介すべく特股された瀬 調査紹介すべく特股された瀬 調査を表示のはの創設以来の同所 の訪問者は三百四十五名書面 紹介件数六十件、全所員の懸

賃銀時間の規定

米國最初

の紡織業統制法成る

の訪問者は三百四十五名書面の好評を博してる。 総介件数六十件、全所員の懸 のでも努力によって少なから なを疑判、好資料で とでは、一番が とでは、一番が とでは、一番が とでは、一番が とでは、一番が とでは、一番が とでは、一番が とでは、一番が という。 といる。 という。 とい。 という。 という。

(東京十日發國語) 大蔵省競

るが、近くまた奉山線、錦繋經過工名が、近くまた奉山線、錦繋經過してるして各方面の好評を捜してるという。 好資料さ

四二、九四八

經濟事情。吉林事情等を秘密事情、敦圖線、圖們線地に

刊方經

英領關稅引上問題等

審議なほ未了

相變らず英外相無誠意振り

紙砂糖綿糸立法院で可决

日本品目的 南京政府新海關稅率

る十五日より火、木、土の三回チチハル北安鏡間の定期航 の従來飛行切不完全のため之 が修理に着手して居た黒河の が修理に着手して居た黒河の

奉天實業廳で

の戦死を遂けた原大尉以下三の戦死を遂けた原大尉以下三の戦死を遂けた原大尉以及び

卅五勇士慰靈祭

のため真に慶賀に堪へない的にも非常に改善されて來的にも非常に改善されて來 定期航空路 チチハル黒河間 十五日より

【テチハル十日は帰郷】 編州 年を関した

「奉天十日發詞祖」十日奉天 「東本郎に於ては徐總長、松島 東本郎修顧可長等出席の上機 第連絡會議を開催し、農業施 後の打合せ會議を開催し、農業施

十六港

(東京十日麓の通) 大蔵省砂 表―七月上旬十大港外研貿易

いいらっ

滿洲經濟事情案内所の好績

輪輪出入顔左の知し 開発しています。 一八九、四七〇 開発しています。

輪 稿入網絡生給出 職職 総統 花 物物絲絲 七、三五六 一八、六〇八

奉天撫順間警備道路 八月中に完成

には完成の見込みであるが同 警哨道路完成の晩は、奉天、 警哨道路完成の晩は、奉天、 で配下値ひに紙呂切の方へ下つてて、たので、い早にさらいふと、急い口に

英一が曖昧な近事をすると、反

して本年度を亦願及及離税協 に、外債元利信還基金一千百八十四萬八千圓及び舊軍閥政権 のフミタキシ債務を支持へ積 に、今 この真の意味に於ける議制図 最初の歳計算算を総出面より である。 助掃蕩事業一段落を及した治 政治的大集團匪賊 5疾風讯雷 安恢復第三期の客觀狀勢を反映して砂算の組立も正常化して砂算の組立も正常化し しまつた。

一は操縦に立つて 関くちつ

東へぬさ共に、他力。土木事 東へぬさ共に、他力。土木事 東へぬさ共に、他力。土木事 東へぬさ共に、他力。土木事 東へぬさ共に、他力。土木事 東へぬさ共に、他力。土木事 東へぬさ共に、他力。土木事

「東京十日韓國總」昨年三月 「東京十日韓國總」昨年三月 一年余振り A 月以降無計入超 一八力、四十〇 口

類 監 は 古 (十11) で は は は 古 (十11) で は まだ がら は と それ は 電子 だ 何 で と ころ と 見 え て 、 派手 な 部 壁 着 目 く と ころ と 見 え て 、 派手 な 部 壁 着 目 で ま で が ・ 急い で 英 不 に 電 下 地 の 儘 だ つ た が ・ 急い で 英 不 に 電 下 地 の 儘 だ つ た が ・ 急い で 英 不 口を寄せて既くやうにいつた。 一待つてるて下さらないこと…。 の際に近附いて来ると、耳元に すると、その時で度にあの方からすると、その時で度にあってのるやうな酸けで、う かいて来て話し駆けた。 巻き足で近 不調質を上げた版口も、こつちの目に止まつた。が、それと同時に

で、英一は安心して返事をするこ の様ですな」 でうですか。何らも御書い 歌へ行つて見るつもりです」

十五男士の英麗を慰めるため 公本〇順長主催の下に十二日 午後一時より當地西本願寺に 於て盛大な慰臘祭を行ふこさ

いらく おきながら得つてるます 「え」、だから何處でもい」わ いや僕が行つちゃあ具合が思 「何うです。あなたもいらつしや」 ませんか

御一緒に さうですか。 それちゃらそこま

負事務所贈出

女中さん入用年齢十五歳以上十八歳近月收十五歳を給す。

三朝局 二友社

金華堂へ

「一年度こそあたしが続だわ」「一年度こそあたしが続だわ」「一年度」と 関が 順つた。

起花及生花

W

加藤葬儀社

三十錢

一圓まで

をは三二〇人器

(三十五) を碎が (高根秀治書) 禁無斷上映上演 .

新京地方事務所是 荒木 章

日日案內

丁度そにには雌もゐなかつたのちょつとあたし話があるの」 した。東に角私はこれから京子の 「いや、何う人さつきは失敬しま

安高くもなな

●をから一路に出るのは壁ですやとが出來た。 さういふと阪口はちよつと誘ふ

それがやあごうしてるで

淺野酒店新京支店

電話二二六八番

石炭

仁

和音音

tA行

は何を思ったかにやりと笑つ となたかお待ち合せですか。そ 電話三八〇二番 滿日館

特

約

店

背京富士町二丁目

新科家庭教師四ク年有経験機 新科家庭教師四ク年有経験機 新科家庭教師四ク年有経験機 動物建設局土地科 孤 (電話人二四)

强精

おかり は電話三三二大番へ カフエー向きに好的 三粒出張教授 洋帳簿金種製本事門 遺 金 銀 料理・モス 羽衣町川、五、川、大僧方 横濱屋質店 高價買入 三省堂製本所 電ご七三三番 お買ください 京東一條組り

全滿酒造界ノ代表

清優酒等 T 正宗

宗品質宜傳ノタメ特賣致シマス四十点中最高優等賞ノ榮冠ヲ頂キマシタ芳醇アカシヤ正関東州酒造組合主催第十五回清酒品評會ニ於テ出品清酒 用命ヲ偏ニ御願ヒ致シマス御晩酌ニ御宴會ニ満洲第一ノ銘洒ト 特價 一升 (瓶代共) シテ皆様ノ御愛飲御 圓 錢

米と酒 西 村 電話二六 00

醤油ノ鑵詰 飲料 養 Ł 命; 醬 紙酒:油 各 二圓三十錢 四升五合入

大・セラレタリ 大・セラレタリ 大・セラレタリ 大・セラレタリ 大・セラレタリ 大・セラレタリ 大・セラレタリ 大・セラレタリ 朝内专本

晚 大邱、仁川、平壤。鎮南浦。大阪、大阪西區。神戸、下陽 朝鮮銀行新京支店經費 元山、群山、东河、清泽、百县

滿州丸 {雄星·清津出帆 天草丸 【雄學清津出帆 の新州 め京林

北日本汽船旅式會社

譲渡交渉を打切る ソの不謹愼に満洲國態度决定 帝國政府も支持

後若し會議を再開せる祭に床やしょう。策略的態度なることよ月そこの際の責任を滅洲國側のみに轉ぜんどする策略的態度なることよ月そこの際の責任を滅洲國側のみに轉ぜんどする策略的態度なるに登録を缺き交渉決裂即ちこの値段が兩者の間にまざまりさべすれば何等問題は殘らぬのだが蘇側がには明かであり、交渉の目的は右經營權抛棄に對する代償價格の決定にあることは明かであり、交渉の目的は右經營權抛棄に對する代償價格の決定にあることは明かであり、交渉の目的は右經營權抛棄に對する代償價格の決定にあることは明かであり、交渉の目的は右經營權抛棄に對する代償價格の決定の為に 省でも絶對反對を持して居る、即ち蘇側のかいる態度は明かにや渉决裂の際にのみを問題させんとの態度をとりついめるが、右に對し滿洲國側は勿論我外務如北鐵に對する蘇側所有權の確認を要求し來り、その後も頻りに所有權の歸屬に簡單率直に行はんと申合せを行ひたるに反し蘇側が去る五日の會議に於て突(東京十日發國通)北鐵讓渡交渉では、當初から右交渉を滿蘇兩國間で政治的 は滿洲國側は交渉を打切り

十月七

鐵交渉は 一日再會か

一、同職道に對する所有編 之を要求する **跡 剛 は 依 然 所 有 權 を 要 求** 公て継續したい

電側で再討議したい はないでは今後 はないでは今後 はないでは今後 さしてゐるので、交渉の前途は蘇側の所有権を絶對認めず 北鐵代表沈氏

字政府~打成し今後の方針に 蘇爾の主張は全前的に動立し

だが、若し青類の作製其他が侵二時半より交渉を再開の筈

横洲蔵側に通告の上十二日午 した、よつて蘇側では十一日 が十日東京の蘇代表部に到着

分類行さるべきも。

爾州多側

選舉法改正

法制審議會幹事會

さ云ふのだから交渉は今後雷

一、北境譲渡交渉は今後砲くかては嚴秘に附されてゐるがいては嚴秘に附されてゐるが

潮次官以下十五名出席し審翻 に帰なる北例代表制を立案す よる法制審議等幹事會は午後二 の法制審議等幹事會は午後二 の

方法の打合せを爲したが結局の結果を見て再協師さなる答である

江海の防備に任ずる

満洲國海軍の

所有機確保を要求して以來、「東京十一日養國の」北議理

(東京十日党國通) 北照交涉 十三日離京す 但し令嬢結婚式の 一の気め来京中の北磯理事沈瑞 「「いためで右式後再び上京の 「かっためで右式後再び上京の

(奉天十日發詞通) 武藤司令官 在奉各部隊 關東軍司

は容易に樂蔵を許さざる状態 十二日再會

「東京十日發起通」北殿交渉 は十二8再開の空氣濃厚さな つたが、しかも所有権問題双 方の立場變らず打開困難さ見 空氣濃厚

大蔵。商工。農林・拓務の関係のであつて、會長は内田外相のであつて、會長は内田外相のであつて、會長は内田外相のであって、會長は内田外相のであって、自長は外務 るものであつて、

マ米軍縮

曾議代表 見合せ 十月まで渡歐

度 で に よれば 単 縮 合 翻 米代表 で で 単 第 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で 単 縮 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で 軍 縮 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で 軍 縮 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で 軍 縮 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で 軍 縮 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で 軍 縮 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で 軍 縮 音 翻 の 失 敗 が 明 か な の で あ る さ

動に参手し、吉鳴祥、鄧文の一十二日第二次反蔣抗日通常を發した方振いは念々實際運

は八日朝多倫を攻撃した。これの なし、七月七日多倫照方約三 かその先崎部隊約三、四千人 めその先崎部隊約三、四千人

安全ならしめた安全ならしめた 前上陸を敢行した時、これに が敵 総のに日本海軍の臨時派遣 の保護に任じ、約半歳の甲 の保護に任じ、約半歳の甲 の來るのも選くあるまいご觀 0

とに選し、松花江水運によって運ばれる量は實に膨しく、 工運ばれる量は實に膨しく、 工運ばれる量は實に膨しく、 で、軍艦を以つて其の水運を で、軍艦を以つて其の水運を

河を断念して鑑に北方に選れによったさは云へ、松花江夜によったさは云へ、松花江夜

は多大である。 は多大である。 因に議判の 部の一部は既に悪調工に進出 かの保護に癒しつつるる努力 では多大である。 の保護に癒しつつるる努力 では多大である。 のに議判の病 助をやつてゐる 助をやつてゐる 助をやつてゐる てのるこさは勿論であるが、 さいふ大功績を集けてゐる 之を要するに満洲に於ける 日本の陸権軍が完全に協調し **日本海軍で頭洲頭海軍では** 活動してるるので、日 で日を協き水の海町は泉 が。此支那人の園体的頭洲越 く目下旅費其他調査中である く目下旅費其他調査中である

軍艦航空母艦及び脳逐艦十数個要港部原屬の艦艇である、偽物等沿岸の警備は日本偏軍に放射を開東港部原屬の艦艇であつて、協力を開東に放射を開展が開展の艦艇であって、協力を開発を開発した。

び北支の警備に富つてるる、 に対してある を不工に於ける強州説の海 がをハルビンに置き河用砲艦 がをカルビンに置き河用砲艦 を有し海軍少將尹祚範司 や官が之を統率して居り、江 で軍令軍政に闘するこごは軍 が艦隊司令官は執政に直屬し で軍令軍政に闘するこごは軍 がを受けるここになってるる。

を發する第二松花江さ、北は大興安嶺に源を發する第二松花江さ、北は大興安嶺に源を發する嫩江さなりのルルピン附近を流れ更に呼闡して黒龍江に合する大河川であつて、汽船の航行する水域は約八百浬で此の河幅は五百台が、現在最く舟運の盛んなさころはハルピンの下流である。 尚怪松花江流域は大体非常に豊饒な地で大豆小麥栗品

中国の事要に際し江防艦隊は日本海軍ご協同して、陸軍院と完全に其の任務を輩して、陸軍院は完全に其の任務を立て、陸軍院は一つ各地の戦闘にも参加したが、大力を、終夜畝の側頭を受けた際のか、其上はりな撃しを大の損害を與へ未明までに敵を撃退したのである。 は時軍艦「江清」は船体に二百世際の敵弾を受けたが、艦長戦はの敵弾を受けたが、艦長戦はの敵弾を受けたが、艦長戦は、1000円をあるが、1000円を対したが、1000円を対したが、1000円を対したが、1000円を対して、1000円を対しるが、1000円を対して、1000円を対しを対して、1000円を対して、1000円を対して、1000円を対しを対してが、1000円を対して、1000円を対してが、1000円を対しますを対しますでは、1000円を対しますが、1000円を対しますがには、1000円を対しますがでは、10000

軍を有するのが普派である機能学院を有する獨立観家は

(東京十一日建設通) 帝國政 (東京十一日建設通) 帝國政 (東京十一日の開設に對應する 必要を痛感し過較來の務省で 考究中だつたが此の經濟外交 確立機關さして今回外務省で 定。 意々十一日の開設に終て 定。 意々十一日の開設に終て し何等最後的決定に至るす。 た十六ヶ國幹部曾は豫期に反 た十六ヶ國幹部曾は豫期に反 金融各分科委員會の騎事機翻さ停を採擇し、次いで通貨の報告を採擇し、次いで通貨 十六ケ國幹部會 最終的決議 をなさず 小ざか 起草委員會に別れ報告を作製した、次いで幹部曾は四個のした、次いで幹部曾は四個のした。次に幹部のは四個の (本天十日健議部) 何應飲は / ケ師團を實化地方に集中し愈

何應欽四ケ師を

宣化に集中す

討馮行動を開始す

進 の方振武

ける敵の損害は死者二十、 るに應戦多倫西南方王家營子 附近で約二時間に亘り交戦、 之を撃退した、この殿闘に於 直ちに李守信軍に撃退さる

天津商議所で

各地市場

満洲國視察團を組織 牧委員會翻は昨十日委員長于東軍整理問題並びに解散手當 **樂東地區** 接收委員會 本明大生十名十一日午前大時四十分來京司八時四十分來京司八時四十分水 四十分來京司八時四十分小 一日午前八時四十分小 一日午前八時四十分小 一日午前八時四十分小 △岩井少縣(端洲修養順理事 長)十日午後十時南行 会院實事部總長 十日午後七 時五十分來京 後四時三十分兩行 後四時三十分兩行 後四時三十分兩行 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京 一個八時來京

洲大博覧者を機さし天津的業 三日から大連に開催される端

案は釈京までであつた所ハル (職する事になつたが、最初の を調所では開州國親祭園を組

ン、吉林、錦州等の親察希

錢豆五

東鈕大

同短

大豆

出來為物

新京市况

敗將李杜香港着 上窓々實行に移ふ答である。上窓々實行に移ふ答である。具体的案の討顧を行つたが、本日午後省政府に於て再度審顧に入り最後案決定の ▲新京女學校生五十名十一日同年の一年前八時四十分ハルピンへを表示の業生十四名十一日同上

直ちに上海に向ふ

在中であつたが六日コンデ・・
在中であつたが六日コンデ・・ サルンリ號で香港省。同地には上陸せず、直ちに蘇炳文等さ袂を別つた李杜は、その後ローマに帰

奉した、舞蹈には井上守備隊の出迎へあり、小憩の後乗馬にて幕僚を総へ浪逐通り左側に整列せる各學校園体總計に、「本院を総へ浪逐通り左側に整列せる各學校園体總計を作り盛大なる関東には井上守備隊 委員會 中央治維

の在

された中央治安維持委員會記された中央治安維持委員會記された中央治安維持委員會記された中央治安維持委員會記された中央治安維持委員會記述の外第一回總會の決議事項にもが第一回總會の決議事項にもの所の内容は多大の注目をで會議の内容は多大の注目をで會議の内容は多大の注目を 中各朝立

一、航恣艦千五百噸,十四隻一、航空母艦一萬噸二隻 雙 軽巡洋艦八千五百辆、二

第二回總會 海軍第二次補充

省に移牒した。その内容左の一、制限の艦艇八隻 第一次補充計畫につき研 大燮 一、敷を艦五千噸。一隻 一、東京十日母観州」海軍軍令 一、潜水艦七千五百噸、大小 五億二千百七十八萬圓

らる丸で一路東上するここに 馮司法部總長

各方面を歴訪した

つたがこの程全恢三週間ぶり 齊克線泰東驛 闘原十一日挨拶のため

經濟外交確

立を期

外務省に通

的委員會を設置

委員

長は外相兼任

されなつた 食物の運輸登業を廃止するこ 食物の運輸登業を廃止するこ

海標金

し、之を十一日午後二時より 関かれる幹部會に提出するこ して午後一時間廿分に

その日ノ

物 ★ 大連金

通過200

思ふが、産めや殖やせや環際いふ聲はつひこの間のやうに を忘れかけた新京人への一大飯京の防卒演習計畫。非常時 の土地に…… 步寄

を悪んだ兵あり、章さその心いづれかは知らぬ老婆に腹骨

大坂三

くも多倫に

壁を敷めねばならぬ 南嶺、寬埔子に我等の護りの 面嶺、寬埔子に我等の護りの 武剛盆近づく。 一二二十九八當 月月月月月月 限限限限限限

先中當

人事往來

不見不言もの 元芸二二 - Mode 學生服 雨合羽 背廣語襟服 平日本協通 洋服一切新荷着 レインコ 電洋五分

長は來る十四日午前九時節 趙立法院長 十四日朝出發

新京案内所(旅行、地方)の 新京案内所(旅行、地方)の 新京中央通十一 新京中央通十一 新京中央通十一 新京中央通十一 の 一番 電話三二四一番

ペント式冷藏庫 0 賣回

がシャ店松 **新京吉野町一丁目二十一番地**

**はカーテン、鏡台、家具 電話三一八七番

石至急入用希望者は本人來談あれ 、開劑に經驗ある者

小 倉 雪流院

速くてし 三拍子揃った電氣寫眞館で!! 御寫眞なら **吉理町二丁目(甘栗太鴻嶺)** 安くて! 美しい

本務並ニ外勤給料面談、面會時間午前中一時ヨリ午後二時迄 一十一時ヨリ午後二時迄 十一時ヨリ午後二時迄 和公司

い東テを安心を

5 貴へる店

新京日日新聞社

● 養勢 (現物) 出來高

會葬御禮

野

Ē

新任ア伊國大

日より二十八日までの二週間十二

思おさらる苦行

汁ダクノ

一の大妓小妓

三味線、唄、踊りの

資するべく第一週十五日より車引機等の所要時間の調査に

宮中に参内

信任狀捧呈

を旅客列車定時領轉週間さし 規定の運轉時刻を建守せしめ るこさになり、次の注意事項 を管下各驛に傳達した 一、各驛長は客荷扱を迅速な

休暇を利用

商業生が實習

フーム、あいぐッてのは、あ いた書いてそいから而の字が 下にあるの、アエグさよむの アエがるのですが であるの、アエグさよむの

流れてるでしようよ……ご暑

反射して目 が家屋に街 が家屋に街

ひさくあちゆいここなんでし

汗でぬれてしまつて足にから から汗が玉に なつて ボロッ から汗が玉に なつて ボロッ

(三)

題種の良智慎を養ふさ共に京戦道事務所では列車の定

列車定時運

休暇を利用して實施する事でである。 なは寄宿舎生は寄宿生徒の夏季實智を補償。 講電 てるる、なは寄宿舎生は寄宿生は寄宿をおさめたので本年も亦暑中 の爲殆んご新京の通學生のみが収を利用して實施する事でである

さったい毎日おさらへをする

斯くの通りの機能を

ちやん

かヘシーンさ評まりかへつて

歸國旅費を惠んだ 兵隊さんは?

2

配状から陰徳美談の主を

御世寄り下さい、暑くなり御嗣りの縁は是非私の家に

8

病氣除隊兵に

陸軍豫算省議で決定

憲兵隊でも捜す

五。 列車源延の場合は危険の五。 列車源延の場合は危険の 滿日の記事で 新開河疑獄事件

神明に響つて右の加き不正 がくの如きここは全然無くかくの如きここは全然無く 網州日報。奉天崩日の記事 三萬五千餘関さなつてゐる 一八周を分配したさある中十九日楠田某の課長写 に若手したもので質質的

組が十四萬二千四百三十三

長春丸の日

損傷

局は昭和七年十月乃至十二月(東京十日酸國通)内閣統計

協和會で

を計畫

但し航海には差支なき程度

上を破壊

英人デーエヌ・クロフォード 沈没した闘南丸楽組員は船長

十八人母加してるる。而してに比較するさ五萬五千九白九

土道治下に産業の開發女化の〔奉天十日發認趙〕端州國の

を計畫

青年團組織

京に本部を移轉して大々的にないます。京に本部を移轉して大々的にないます。

高二千七百四十三人を数~平計は未合有の多数で二百十八計は未合有の多数で二百十八

や第二別成

(奉天十日發威通) 新開河建 して十四萬四千三白九十八新 開河は最初省公署豫算さ 楠田建設課 長聲明す

四、剣車運行整理に當り、可一二、特計の敷正

明後十三日は **盂蘭盆です!**

各寺の催しや鐵北の施餓鬼で 和尙さん轉手古舞ひ

する案を立案しこれが經費百世代議院に應じ重症九百圓、

京にあるお寺は曙町の浄土完

なこ こまた競って その賑か

である。いづれる各家庭で本山等さいふのが出來たや 一仕べり を池に流すて釣針の餌には富分喰ひつかなくなるくらひである 長春寺の ▲十五日午後二時より寺に於

供養を行ふのでそれんく僧

日

聞

夜間訓練飛行

今夜も實施の豫定

新京地方事務所は毎年お盆

ら身体が二つあってもこう

徳特務機器長松室大佐は和田 一二萬の兵匪を歸順せしめた承 たひながらも武人の体面を保 たりながらも武人の体面を保 を以て見事赤誠を熱意を以て 本

の方でも回向をやつたり施

れも棚経ばかりでなくお

併せて客荷扱及給炭水。機關係客が列車の遅延或は早著の

新

十三日夜に精靈を迎へ四日

日

防空大演習

近く擧行されん

京

新京中心の

▲十三日、十四日、五日、十六

鬼

↑一四日午前十時より醸造北

關東軍倉庫

野積場の火事

荷物十五山を焼く

松室大佐歸任 四時三十分發列車で多数の見 と 四時三十分發列車で多数の見 と のを受け解任の途に就いた 大佐は出麓に際し 色々御配慮を有離う。 軍司 や官閣下への報告も終へた 一口道 にて七月五日大連へ上陸十一日午後途中。伊勢神宮に参拜し十日大連へ上陸十一日午後二時中頃臨時列車で來京真に宿舍の機器である。 一日大連へ上陸十一日午後二時中頃臨時列車で來京真に宿舍 一日大連へ上陸十一日午後二時 一日本京を出 質を出酸水路松花江を下り

(馬具、テント類紙類等)よりに野積みにしてあった 荷物に野積みにしてあった 荷物に野積みにしてあった 荷物

もので損害約十二萬圓である いに乗稲な暑さのため上積せ は近乗稲な暑さのため上積せ るカーボンから自然酸火した、原因 は近乗稲な暑さのため上積せ

火に努めたが折柄の烈風さ水出火。消防除其他出動極力消

承德特務機關長

第二次移 午後一 民團

●夜は八時より寺に於て御回 光彦氏、石橋哲夫氏、醫師雨島串兩中尉、及農事指導自宗次移民國四百五十四名は指導一次移民國四百五十四名は指導

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

十二日

一時着京 校々庭で檢閲

年の人口自然増加は百萬七千年の人口自然増加は百萬七千

度職問題は含まれておらず 京大問題解決には瀧川教授 には全然觸れない積りだが 今一歩を進めて話がしたい るのだから此の點について 持つてゐる、小西前總長さ ろに

將來の大學の自

地方事務所對頻京驛决勝戦は 地事優勝 スポンヂ野球 始、結局四對一で明大優等閉四時十五分から明大先攻で開四時十五分から明大先攻で開新明大野球央勝戦は十日午後

る真剣な顔つきでやつてゐまより口の達者な姐もやんも顔

明も踊りもつでけられてるまでにらみました、然し三味もでにらみました、然し三味も るなるほごみんな鼻ッ柱や 行の玉。 ことれは嘘です

類に入るだらう

に暑いここがあるなアー本四 断してみるこ
藝者商費も相當

现大年對金票 りよの銀相場

並改築披露

電話二七〇三番

夏の味覺は横綱の溶けるよ

何卒宜敷 ピスを致し

うな料理よりい して割引大サー 一週年記念の意味をもちま 壽和洋料理 ピ 三割引 二十錢

H

古三日間

に対する私の唯一つの手向 を持つてるる婦順主賊の 後仕末をする。 勿論整事室 を持つてるる婦順主賊の

に向ひ回地かる飛行機で承慮的ほ大佐は拳天に二泊、錦州

て語つた

出生二百萬

大交離せを行ふこささなつた湖を乞ひ奉天で日湖青年の一

パフテリー

死亡者は百萬

世界白卍字會

新京乘出し

自然增加一、〇〇七、八六八人

悲壯な面持に決意の程を示

ガラハルトライン

市技術

斯 長 看 信 音 之 足 に

「大連十日酸酸酯」長春丸の 領際に長さ二十五尺、巾五 尺を破損した外大穴一ヶ所。 代を破損した外大穴一ヶ所。 経がされた模様である。 別に在つて救助作業に富つて な助困難である。 向った瘤曲丸等さは完全に連 がされた模様である。 のは教後に ののにのである。 のは教後に ののにのでは、 のはなどに ののにのでは、 のはなどに ののでは、 圖南丸船客員 以下八名であ

死体九個

十十一日、日本青年學徒の來尚にせんため青年團の組織を協立第一回計画さして七月

がある為この計画は實明がある為この計画は同様の世界紅山が京には同様の世界紅山が東京には同様の世界紅山が東京には同様の世界紅山が東京には同様の世界にあるが、

發見さる

七人の増加である。死亡は二 大人に貼すれば八萬七百三十 六人に比すれば八萬七百三十 大人に出すれば八萬七百三十 十七萬三千三百七十六人で前

二百五十九人の減少である一百五十九人の減少である 百二十四萬四百七十二人に比 の減少でこれまた明治初年を 京大問題解決に自信ある而持大總長は十日朝東京驛着上京大總長は十日朝東京驛着上京

たい、自分さしては腹案を必然を助揺せしむるなご思想を助揺せしむるなご思思想を助揺せしむるなご思思想を助揺せしむるなご思 だの如く語った つまでも未解決の儘放任 権を握つた カップを獲得して本年度の日本ので 全公主領軍と

全新京軟式 明大優勝

主領軍を迎へ對戦する主領軍を迎へ對戦する 庭球對戰 **劇の種さちがいます**

對滿俱决際戰

入院隨意 医學博士二二 井 新京梅ケ枝町四丁目二番地 (領事館前東三條橋角)

專門

問題解决には

腹案があるよ

松井新京大總長語る

勝し、スポンデ絡會優勝銃おが十七對十一で地方事務所優

お優

r 勝り殺し、大に觀客の淚 る陰謀暴露さ見て八汐が懐 きばかり毒殺の身がはりきな危急の場合、その菓子欲しい 東京中央放送島編輯 東京中央放送島編輯及プ 東京後八、三〇 ニュース 東京後八、三〇 時報 日 後八、三〇 時報 日 後八、三〇 時報

同、A 新語) 英語 後七。〇〇 ニュース

日 後五、三〇 ユュース 東京後六、〇〇 ユュース 東京後六、〇〇 ユュース 東京中央放送島編輯 (横洲語) 日 後六、二〇 語學講座 (日 後所・四〇 語學講座

協和會中央事務局社會處置 新京後四。三〇 講演 釋王增

千年萬年待つたさて、何

そなたは百年待つたさて

識演驅內

の好きなくらひでありますか申しまして年は十八、ダンス 若手組のメンパー中の色つぼ げてゐるさころは何か ろんでせう。これは恐らく

思ひ側せばこのほごから騙った歌に千松が、七ヶ八ヶから金山へ、一年待てごもまだ見へねさ、歌の中なる千松は待つ中変あつて父母に顔を見せら 爾俱 小公 濱崎三鮫 曙のセンマツ

早苗との個みと言ふのは…」

「まあ初さん、株太戦も今打ち

消えて行く様な似い壁。もち

異四郎は心持ち眼を揺げて、てぶぶでもあがつておいでなさ早散どの鱗みと言ふのは…」 はじめたばッかり、まあ這人つ

でも姿にその大切な役目が務 単語の臓いたやうな陰。 興四点が何か酷つたらしい。一 東四殿が何か贈ったらしい。『やつばり今日の岐縄は、時日 でも姿にその太明な役目が称。お内儀の邸に、蝿と不安な気 でも姿にその太明な役目が称。お内儀の邸に、蝿と不安な気 まりませうか?』 が離れて、いそ(と奥へ選入 『そなたなれは、千に一つの仕った。 「どうで一度は無い生命、天鶴。 「どうで一度は無い生命、天鶴。 「どうで一度は無い生命、天鶴。 「どうで一度は無い生命、天鶴。 早や與四郎の誰は、美つてあ ちしく早前は、きつばり言ひ 量つてる 「何でもないわいっさあ用意を 展を隠して

媛房●水道●衛牛工事●佯灰加工 其他附帶工事 • 建材製造販

請負 電話ニニ八三番・工場ニ七六〇番

隨時往診應需 人院隨意 痔疾科 1 話三七五六番 モヒ

新京出張所電話四〇ペカ番 乗天出張所電話四〇ペカ番 電景四十三七番 電話四十三七番 電話四十三七番 小兒科 日本橋通郵便局前

用くださいませ 美酒佳

野遊のお辨常

リミした世霊

燒

ホの落ち

話三四九〇番





















早苗どの、そなたに続みたい 早苗は明るい嬉しさうな感で 郷 所(六) 與四郎は布*

感動の良い口調で表から影を 酸瑶を見る日大望は起する 東事は差換のるがよろし んさす萬事見合すが得職品の人 苦心も無駄に終 眼前の利燃に迷 **平運にて定業の**

外の蹉跌を生ぜんごする日 勇氣に乏しく弱 勢力の充實を計

の奮起して伸展する大吉日 事より混雑を起し易しの人 運命の屈曲激し

類各種

初京梅ケ技町二丁目(一條備語) 電話三

東本願寺裏小路 東本願寺裏小路 瓦

日開店起業普請遺作

假診療所 醫學 識 三笠町四丁目廿六 (日曜祭日午前中)

間に三百億ドル減じてゐる。 に亘り世界不況の大打撃を蒙に亘り世界不況の大打撃を蒙

二十八百七

マーク棒引問題さであるう業者最低三千萬人の救済策さ業者最低三千萬人の救済策さ

マラシスはダニューヴ河畔を中心ごする農産業中心の新経濟がロックの促進を夢み、獨自観特有の統制ある新経濟組制の經常である。 真に世界各國は「日本が残されたる亜細亞の脱土に其の富顔の地を選び、「日本が残されたる亜細亞の地を選び、「日本が残されたる亜細亞の地を選び、「日本が残されたる亜細亞のである。 故に日本が残されたる亜細亞のである。 故に日本が残されたる亜細亞のである。 故に日本が残されたる亜細亞の地を選び、

マーク棒引問題ごであるうでは個逸劇はローザンス智籍の決調に依つて約八十億金マークであるを得ない、個逸の破産するを得ない、個逸の破産するを得ない、個逸の破産するを得ない、個逸の破産するを得ない、個逸の破産するを得ない、個逸の破産はこなる。世界勝貫力の敵減に依る自緩經

題さ謂つてよい

引

今甲山

米

電航三四二条

北鐵第五次 兩三日中 會商 に再開

再開劈頭リ聯叉も聲明せ 外務當局は樂觀視

う、然し外務當局は八月も過ぎ九月に入れば會議は進捗成立するものと樂観しう、然し外務當局は空理空論に耽るなと適當な時機に警告し局面打開を計るだら歴明を發するものご見られ今度も 又 理論 に終始すると観られるので、仲介者へ到着したので、兩三日中に再開されるが、會議の劈頭又もソヴエート代表は(東京十一日發國通) 第五次北微買收會商はソヴエート政府の訓令が蘇代表部

邦船不法拿捕事件 我監視船急行

たらうさ観られて居

月十二日

中銀週報

至同二年六月二

省各分省は次の如くである

回行政協制の制定された與

質前族、司後族、同中施の八族 東カ罐族、 田彦族、 科爾沁左 東カ罐族、 田彦族、 科爾沁左 東カ羅族、 本特哈族、 阿奈族

ある

在の緒方領事を用じて露官憲 外務省からも厳重に抗議

政府契約

規則

山に至って大興安嶺を南下 伊勒呼里山嶺を西走しが吉原より山頂に出て小與安嶺

與安南分

左翼族、同台翼族、克什克臘 右翼族、阿魯利爾沁県、巴林 一

结 幣 發 保 準 行

領設

ののの河

其支流庫研奇河に入り。其 日を起點さして嫩江を遡

前族、同後族、札賓特族の四朝分省は科爾沁右翼の族、同

株でさる ・ 株の 開魯縣、林西縣の大統二 ・ 株でさる ・ 本起點さして大興安嶺の英吉里山 ・ 本起點さして大興安嶺の英吉里山 ・ 本起點さして大興安嶺の英吉里山 ・ 大震神縣界に沿ひ一境に至る ・ は、西方明境及興安東省さの 境界を以て別まれたる區域で ・ あつて、紫倫峡、新巴爾虎庁 ・ 新爾克納左翼族。陳巴爾虎庁 ・ 東位爾市の六統一市である

卸問屋

新京日本橋頭七一

ス

三十次の第一の五章三十三ヶ後よりなららら開かれた 第五章 雑 則(一ヶ條)上程された 第五章 雑 則(一ヶ條)

北介省

- り獲河口に至る線を以て関わたし、諸紋河に至つて之をれたし、諸紋河に至つて之を行の北端より長春邊 に沿ひ

商品見本市や

滿洲

國政府指定請負人

初京室町二丁目九番地

懇談會の催し

各府縣續々申込み

目科業營

地工計事土

測監製請建 量督圖頁第

成

司

交渉するこさになった。外務に對し嚴重に邦船の引渡力を 緒を話すこここなった 省からも右に瞬し酸重なる抗

(大阪十一日發感通) 紡績聯 兩會商 代表內定 出席民間 要法令であつて
要法令であつて

28)

カの西海岸に向ふ途中七日早まの株況を詳細調査の上へトロースがの 動りもアのトロース船の襲撃 をうけ十二名の栗組員で共に 食報に接し農林省の監視船金 の状況を詳細調査の上ペトロ の状況を詳細調査の上ペトロ

日中には同港に到着し同地駐一

日本精神をして

世界を指導せしめよ

拓務大臣永井柳太郎

他三年間に獨逸の都合が好ければ三十億金マークを支排ひれば三十億金マークを支排ひきれた、然も右三十億金マークは獨逸域の有するぎ箇段書きれてある、然し乍ら此のではなく歐洲復典をされてある、然し乍ら此のではなく歐洲復典を表すれてある。

聞

H

解決されて間もない本月七日に於ける邦人漁夫殺害事件が

八幡丸を曳航して陸岸より四つた、即ち琴中丸は漁船第五つた、即ち琴中丸は漁船第五人変露護官憲の邦船琴中丸不

各委員冷靜に還

十日の

浬の冲台を航行。カムチャッ

議は幾分好轉

日

五日のカムチャッカオルガ岬(東京十一日鞭闘通)去月十

歐洲金本位プロック各回代表 延したこさに順連し が更に選 古林省中長春、九台、徳恵古林省中長春、九台、徳恵安分観・田一で、長嶺の名祭屋・伊河・農安分観主任受持原域に新京駐在帝國總領事館管轄區域中、農公及び長嶺各縣ご郭爾羅斯前族

院會議に於て可決された次の 議案は去る三日第三十次破務 十一日午前十時より閉かれた

政府契約規則 與安省行政區劃之件

服部〇團に

治安維持會

を設置

警備、政治兩工

作の完璧を期し

日開盛大に開催される協別見日開盛大に開催される「各三十

商工業視察團が續々來京し、本市のあさを受けて各府縣の

需要家に對する碑便宜を計る為め砂一坪拾参圓六十錢にて販賣仕候

店主

電話四七九O番 古村元七郎

株別してるたならば、特の通減は見ずにみたかも知れない。従って米認が戦債問題を論じ母子、賠償金棒引になかったならば、今次の世界経濟會議のでは果らないご見てよからう、最我問題の如見てよからう、最我問題の如りになからう、最我問題の如りには本會議に於ては枝葉の問 おいますもので言はんも、目下もこさを以てい。身を殺して仁 第三章 指名競争契約 (十三十分條) 受する開賊の討伐効果如叫は 将来強州或の治安維持に大な を影響を及ほすべきものに付 意軍では横洲超其の他個係籍 機関き連絡をきり、この際職 でのに対して では横洲超其の他の係籍

一般競爭契約 則(十一ケ條)

6 代めを青のをいん

で間の各縣治安維持會主連絡で司令部内に設置し管下部除で司令部内に設置し管下部除

めむであが、服部O層に於

0

此の會議でなくては世界不死 自國特有化、編税障壁の自趣 有利化、延いては威際的生存 有利化、延いては威際的生存 あるから、獨り日本のみ堂々

眼して罵り讒謗し、貴族の陳外へ強ひ出したこさかあるが外へ強ひ出したこさかあるが此の車中の一風景こそ他日印度人全体の熱血を刺乾して、反英獨立する最高氣連を作り上けるであるうさ、蓋し此の一些事こそ、印度の礎を焼きをす恐れある人種的偏た。さ

九月より八年六月迄各調 類四國本

(單位字後) 大力し 大力し

各國の濠洲羊 日本が 毛買附 世界

四月 (100 円) (新京區公示第一〇號 武職盆 曹ラ余子 施餓鬼伍會 ラ方配ノ 根施行ス 昭和八年七月十一日 南流が鍛消株式會社 新京地方事務所長 一、場所共同墓地(雨天ノ際 ハ太子意)

したい程である

は不必要であり、寧ら遺學者の所斯る仁は國際競爭場理に

東の泉曇りのち晴れ低二十四度、十二日の天氣雨

大気と氣溫

物震く佛蘭西を凌駕して世毛真附高の著しき増加は紅泉の如くだが、特に我認の表の如くだが、特に我認の表の如くだが、特に我認の

き三月見本市(貿場未定)

出端に、ほった ・ はなる歌州航空路開拓飛行の に依る歌州航空路開拓飛行の

冶を説き氏心の安定を明

する二十数名から成る宜

内當業者さ怒談會を開き引織の監禁者と怒談會を開き引織を開き引続の上八月一日ハルビンへ、東京上八月一日ハルビンへ、東京上八月一日ハルビンへ、東京と八月一日の大ほが、静岡縣規祭側は釆

相並んで政治工作を完か

主催の見本市は八月四。五明

ル 北極圏横断 大佐夫妻 大佐夫妻

出に資すべく、さきに京都市 さの懸談會を催して今後の進 成は見本市を開き成は富業者

商工。外務の関係常品の諒解 を求め正式競表の段取さなった。 停戦協定成立後の 日支狀 况

間の使命遂行を圖る

態度は支那側代表の意外さし日本側の公明にして懸切なる

急

募

村和養(大日本紡取締役) 川村原太郎(内外綿常務)川日政雄(原洋紡名古屋支店長) 杉山新一(昭和棉花社長) 三七卿太(鐘紡取締役)三

事。支那個徐樹甫双力代表中洲國國際

一郎(前日中經濟協會印度

有本健(東洋約商粉課長)代表。現紡績聯合會事務目)

野慶太郎(鐘紡淀川工場取會田敬藏(日本紡品務)小

題同樣大体の解决を強け、同 動し、四日も引給き質師を行 が、五日の質筋では救戦軍間 では救戦軍間を行

しその既任はこをさがめ

一、新京駐在帝國總領事館管理の改正する旨管示されたの数正する旨管示されたの

轄區域は

外務省令第六號で七月一日か

改正さる

農安分館區域總領事館及び

李際春氏今後の進退に就 の数は人員総数の三分の で残削は合法的方法

るのは警察跡に改編する、 死にして警察動物に適する 富賀力を有するを以て、優

機能中せしめる肚ではないかき猜疑し、奥論界の問題さなってるた、然るに今日の會商に於て日本の公明なる態度はオブザーバーさして出席せる間付前長等の斡旋態度に突如問題さない力がある。 編を別さしてはその合法的方民意によら李晔春軍の一部改 法に依入整は確に支那時に與 れたのづある。 斯の如き

、ことに大連會商の結末 杯をあけて會議の成功を

」さの支那側代表の意見 に就いては「本詞に報告 車し未だその正式酸表を ろこ さは控

武装関体は中國政府が責任 停城協定成立常時支那側では常に環足してゐる事實である常に環足してゐる事實であるの情果につき支那側代表が非の情報すべき事柄は今他の會商 表に依つて条然得起されなかいよ如き政治問題は支邦側に

優駐屯せしめる肚ではないか明教戦軍を不駐兵區域にその

ドが盗服に復したことは同僚 に堪えませし ないで解決方法はあり

き确足氣に語つてみる

腸です、北寧。奉山開鐵道の 樹ました、これも陽東軍岡村

カますが、これは現實に直回 内一部分未鮮決の儘残されて 対路運轉に願する細目協定の

支那一代表は七日帰國に先き

忠質なる履行があるのみであったは支那側の義務に動する

る解決點に強した所以をこと。

東京府平民 光電

廃秀なる修整技師一名入用希望者は本人 社 寫寫與



話四八二八番開通

土地家屋電話 極メ各位ノ此便法ニ供シ度電話設置シ益々御利用ラ乞フ先ニ『新京唯一の御相談所』開設日尚淺キニ不拘毎日繁忙ラ 入船丁四丁目一番地

洋

國都建設土地拂下に御利用を!! 多店朝鲜维基: 港番信行

空室周旋紹介 賣買並二家留

座

連會議

習の時よりも倍以上に神評を

困難さ見られてゐる

た総敵は僅かに丘。大量

コレラ豫防注射

灰績頗る良好

く早く注射するやう

五分同地最大屯山を迂回して

にて闘署した、途中五家子東午後四時三十分一同元氣旺盛

北方約十二支里孟家屯部落の

全の部落民に多大の安心を興 生選樂士の建設に尠かるぬ効 工選樂士の建設に尠かるぬ効

第二次移民團

はち切れそうな勢ひ

けさ十時ハルビンへ

在は語る 佐は語る 佐は語る

國員は殆ご湖て豫備上等兵

示威しようご思って居る云 回第四回さ引續き附近一帶をまり高樂が伸びない内に第三

盗難事件に就ては、記事掲載禁止中の處本日解禁を見た東ホテルに於て行はれた鐵道專門會議に關する重要書類(奉天十一日發國通) 本月二日より五日迄の間に大連遼

本年も愈々コレラの食生期を七名で市氏を恐怖せしめたが七名で市氏を恐怖せしめたが

七名で市氏を恐怖せしめたが 本年も愈々コレラの優生期を 機をくりかへさないため防止 概をして既報の如く十日から 全市民に豫防注射を改施して

ちに第三分除に

一乗馬一を護衛せし

居ましたさ云はんばかりに直 菱砲を受けたが一員は待つて揚の際に小憩中突如前方から

は消防除注射場に押寄せてる 平館九時か 6午後三時迄の間

窃られたのは僅か 白圓札を一

その留字中に総まれたもので た大連署及憲兵隊に通知した に大連署及憲兵隊に通知した に大連署及憲兵隊に通知した に大連署及憲兵隊に通知した に大連署及憲兵隊に通知した でつて全部取調べられたが、 何等の手懸りなく事件が事件 | 白宝 | たる遼東本
| のアナに鍵を下して平多大|
| のアナに鍵を下して平多大|
| のアナに鍵を下して平多大|

鍵はかけてあった

雷地率山線總站に関へばたの 事件に関し雷の古山勝夫氏を 事件に関し雷の古山勝夫氏を 事件は六日夜六時から十一 き意見の交換を行ひ三時半頃一中休暇さ共に直に實施する熊 散會した

范家屯署で

初の夜の野球は十五日午後六 日景家台方。 「東京十一日韓國蓮」我誠最 に奔命の范城屯警察署では過いである。上夕 前に控へ時近一帶の治安確保 に変命の范城屯警察署では過います。 我國最初の 夜間野球

列席し、年屋に帰つて見るは厳重に戸締りをして宴會

艤装を終った 滿洲國海邊警備艇

け今ほつさした歳だ、然し

八日大連より書類がカパン

神戸より管口に向け廻航 と就いた 江防砲艇進水式に 張總長外關 係官出發 見の交換を行ひ、村氏多数の特の方策を訓示し腹臓なき管 到り其處で村長、警察署長から北方十二支里の五家干 五時范家屯を出産。八大泉眼機関統一挺を附して八日午前 見送りを受けて更に東北方

海温、海葵、海山の川原山の 一川崎遺船所に於て進水式車 一川崎遺船所に於て進水式車 一川崎遺船所に於て進水式車 一川崎遺船所に於て進水式車 一川崎遺船所に於て進水式車 一川崎遺船所に於て進水式車

での希望を述べ級談に移り署 での希望を述べ級談に移り署 での希望を述べ級談に移り署 での希望を述べ級談に移り署 での希望を述べ級談に移り署

最指揮の下に四隻編隊を以て降に合す可く同隊櫻田艦政科・中十日午前八時神戸港出

養護學級父兄會

十二日ハルビン東北船所で集 行される江防艦隊前艇恩民惠 民警民の進水式列席の貨軍政 成職軍部から機森参謀長、佐 本本高級副官等打揃ひ十一日 を前八時四十分新京最ハルビ し、気地にて感激して接待す 想料を建設する様様々懸に融 を視察し、鮮人有志に倒し備 作の歌

八月未日窓窓口の現金受排。小包引受辱は從前頭りの取扱管例年の如く來る廿一日より、正午迄に短縮する。然し切手、新京郵便局では連日の贈書の、事務取扱を毎日午前八時より

現金受拂等

廿一日から正午迄

化金引替、小包

であたが、七日に至も星ヶ浦 に古新湖に包んだ赤皮カ が盗まれたカバンご判明、中 が盗まれたカバンご判明、中 てるたが、七日に至6星ヶ浦 人倫等盗難書類の奪還に努め

の手口より見て豊類を目的さたに過ぎなかつた。此の犯行 するものでなく、 百圓紙幣二校が拔取られて居味の書類は一葉る紛失せず只 單に物盗り 時から照明設備完備した戸塚球場で単行され、十一對六で早大第二軍は新人軍を破つたがグラウンドの明るさは野球がグラウンドの明るさは野球ががかりあるさにいいが明るさに野球があり豊かので不馴れな選手は可成形

國際的綜合大運動場

瑜京吉野町一丁月十七南方外前住所小科市港町四十九番地前住所小科市港町四十九番地

欺事件が暴露され新京署の砂の登離屆けから四萬圓の

活動で犯人は直に逮捕され

方を晦し沓さして不明中十日 おかのを臨日けを新京總領部祭署に屆出たこさから足がつき富田刑事は直に警務局がつき富田刑事は直に警務局がつき富田刑事は直に警務局がつき国刑事は直に警務局がつき国刑事は直に警務局

犯人ご同名であるこさ

丁目の犯人の醴家を鎮ひ速

は十一日午前十一時吉 る所轄新京署に通知し同 ルビン

C

信局に於ては右に基き極力犯情に精通せるものもしく目下 人逮捕に努めて居る 仕業一で食程同本

(ハルピン十一日酸・・ は が が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 市 の 中央 に は が で 大 ハルビン 十 日 酸 頭 通) 頃 近く實現の運び

器を得た模様である の期待がかけられてゐる

隆するであるうさ前途に多大で建設されたる時は遺際都市で建設されたる時は遺際都市

月二十四日か6本年二月迄小司元味噌煙酒製造販賣業商野司元味噌煙酒製造販賣業商野 月十五日札幌に行くさ稱し行機市で現金四匹圓を詐取し二 救つた男は

第一回掃匪宣傳工作 少憩中突如匪賊の射撃をう 致、井上保安主任が収調べ の旅で一青年を新京署で引 井上保安主任の同情も水の泡

はれ十二圓の

一月給一 の門から

上申書を提出するさ共に、上向に反對、東京地方裁判所に

次ぐ折柄。脳本和夫は斷然轉〔東京十日菱幌師〕轉向者相

村創護士にもその決意を明か

意外横領犯

轉向派との

同座は眞平だ

脳本見榮を切る

直ちに應戰擊退 一出動 修工作に多大の効果を收めたが、引續工作に多 分除、第二分墜及。第三私服 ・一葉脊部補を小隊長に。第一 ・一葉脊部補を小隊長に。第一 (一九)は昭和三年か6本年五山形縣生れ住所不定佐藤里治 一〇木炭筋増田萬舎氏方に雇月迄東京市深川區常盤町一ノ

偵察分除の總昌二十七騎に輕 家 に投宿し就職運動をして見た京し、職道北無料券働宿泊所京し、職道北無料券働宿泊所 が容易に武職が出來すその

(下) 太

たる事なきも同プリーコーを配を利し民を安んじ、暴者とに化す、殊に在滅家裡は傑徒に化す、殊に在滅家裡は傑 福洲に於ける家裡の最高位 は達雕大師より代を逐ふて二十一代に當る大家都なるもの にして已に顯はれたるもの四 にして已に顯はれたるもの四 にして已に期はれたるもの四 に既に二十八代に及ぶご稱せ らる。 備洲に於ける家裡は全 体若しくは其一部ご難も未だ 作る事な今も隔方に於ける例 たる事な今も隔方に於ける例 清淨道德。文成佛法、仁倫 家理供代班繼前後字派 家理供代班繼前後字派 本來自性。 健明與禮。 大 **心回** 心回 心回 後二十四代之字派

晋門開放。臨時廣泰。 光 在理教の眼目たろ八戒さは在理教の眼目たろ八戒さは在理教の眼目たろ八戒さは、世帯では一生涯の在理さ一年若くは数年の在理さ一年若くは数年の在理の二種あり而して同数は個めて自由に

にして 南海大師即ち 観世音在程数 ハ純然たる 傳教の一

来逐年非常なる勢を以て傳播 教義の傳道に最も力あり、爾 教表の傳道に最も力あり、爾 し、今日の隆盛を見るに至れ 百萬人なるかを知らず。

俗を助長し、佛の功德を行るす公所もあり、各地の美鳳良の **心居るものなれば、口より耳谷地其他の各階級人士を網羅** さ黒惟す双狸

在理なる事を公表して他より、何等の秘密を存せず其

清理の稱かる所以にして、最大の自ら間淨を持す、即ち在なし自ら間淨を持す、即ち在

未來の冥福を祈願す他力本願 鑑光利益を祈り、八戒を守り 観述より法話を聴き、祖師の するものなり、議所に於ける 在裡信者は頗る多数にして幾 在裡公所を設置し、月に敷 同志曾合して各自修養をな

の信者を有し又慈善事業参

を建双方の意) ご稱す (主裡、

の盗難屆 「寫眞は五家子部落を出穀す

捕はる の大殊勳 第二次佳木斯武裝移民團四百 いふいでたち、果く

い次心を持つて民り意氣顔 のです、鬼に角一生懸命で い次心を持つて民り意氣顔

十一日から

四萬圓詐欺犯

富田刑事

日焼け

今朝六時着京

十四日全滿軍ご開戦

優勝軍には國務總坪杯授與

早大遠征軍

路金がなくなるのを心配し同 宿泊所を出離し南嶺戦道段路 に沿ふて各所屬地に立ち寄り は職を求めつも十五日間をつ いやし奉天にたごりついたが 人二名が來り、事情を話すこを腹をうつたへてゐるこ內地 御馳走したがその祭ごうした同情し支那料理店に連れ行き 西条頃に野宿しベンチの上で 官代理小磯泰謀長の險関訓辭 け小憩後軍司令部にて軍司令 統京商業學校へ歩武堂々行進 前に整列、閾族に敬禮後宿舍 を浮べ軍隊そのまくの號令一た顔に北瀬に維飛の堅い決心 ~した動作を見せ譯

観覧

いて確置している。 は一分類京に到着するが、一旦同日午前八時四十分の列 車でハルビンド向ひ十四日午 車でハルビンド向ひ十四日午 上窓々西公園グラウンドに於 がである時三十分再び新京到着の 上窓を西公園グラウンドに於 大差で堂々一蹴した早大陸上 を七四斜四一で居り次いで去 も九日大連に於いて全崩日本 を一五七、五針九八、五の 大差で堂々一蹴した早大陸上 さ三巴の甲覇戦を開始する のメンバーは左の如った、尙は本日決定

を刑務所に訪ふたこころ、編 本は韓向派の爲め条判を選 たい且韓向派の爲め条判を選 で、別個に公判をやつて貰ひ で、別個に公判をやつて貰ひ 高木(大)大越(新)川野西澤、佐鰺」端『中村(大)米西澤、佐鰺」端『西村(大)米西澤、佐鰺」端『西村(大)米西澤、佐鰺」端『中村(大)米西澤、佐鰺」端『中村(大)米西澤、佐鰺」端『中村(大)米西澤、佐鰺」端『中島。高野。

一、高障碍 早「清水、村上、西田、野秋」端【米津(鑑)竹內(大)」 一、棒滿跳 早「西田、北、野秋」端「伊藤(奉)久恒、棒滿跳 早「西田、北、野秋」端「伊藤(奉)久恒(大)西田、申)」 一、四百米 早「中島、張、窪 田、中村」端「井上(大)

しいものがある、高優署長近同署の活動振りは真に脈 が後から出んさするまポー に支那料理店を出た こさか内地人は一人で一足先

兵匪王追禱を

軒昂です

職の斡旋をしてやるから一 を三圓を惠んでやり且つ就 を三圓を惠んでやり且つ就 派出所に連れ行き無錢飲食者 を抱いてる

果があるばかりでなく日議覧成行覧は治安維持に至大の効

の完全な融和を遂げ且つ田

元氣よく語る「単の分駐配

ので自分

小兒消

大名に

咽頭炎 (五、鬼) (五、鬼) (五、鬼)

四平街から

される岩で同日候勝率には彫 瀬州湖メンバーは十三日 聴表

《新》河村(章)柴田 (新)河村(章)柴田

放火さる 市街の一部掠奪

後の情况不明である 後の情况不明である 後の情况不明である

神經痛一、経路病一れ、結核性疾患一〇。花物

長春座映畵

納凉與行

前密山公安局長

要肇基 逮捕さる 寺田撫中校長 を招じ座談會 「四平馬麓」山本四平街小學校長は、十一日午後七時から校長は、十一日午後七時から「教育を打診する」の著者さしてまた教育。一般問題の卓見家さして講座俱樂館・中學校長を聘して講醒俱樂館・中学校長を聘して講師の中見家さして議られたる寺田撫 カ者にして指導的立場にあるが教育直接関係者の外在住有 を有意義ならしめた

東子主演の祭唄美代吉殺し十 恵子主演の祭唄美代吉殺し十 巻さ伊達里子、城多二郎主演 のオールチウンド版陽気をお

文※整理を實施するさの事で の中元大震出しの顧客さは四 の中元大震出しの顧客さは四 本四日間午後六時から八時迄 な四日間午後六時から八時迄 で調デーさして署員總出動で を調デーさして署員總出動で 求めての人足さ除人組合主催(四平街支給健)凉を屋外に 交通デー

鮮魚小賣相場

ヒサイヤサ甲ナニ赤ア小太ア活
ラ セ ハイン エア
メバエズラカブベ切ビ鯛刀ゴ鯛
ニー八二二七 四三 二八二一九二六七 四三 二八

カカア スパイカ , ドキカ ネコポオウ魚 編カラ 一大一二二一五十二四 四三〇〇三六〇大二三〇〇

大學(無)大國(新)川野 佐藤。西澤、(編)二宮(大) 佐藤。西澤、(編)二宮(大) (新) (新) (新) (新) (新) (新) (新) (新) (海)級田(奉)中村 (新) (海)級田(奉)中村 (新)

の以語子を安め して買へる店

CCOCCCCOCOCCCOCCCOCCCCCC

以和华色宝色宝色生色

文のも脱に保険しておい。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。

いだらきかりたが確認がたりでは、異には

・小等 地・大部と では、 一次では、 一次

12E

× t

古宣古古古式七大

がら、中央の大橋線を地心するがら、中央の大橋線を地心する

田石

定行

馬「六十八」では、宜しくへ

も格別異狀はない。

白は御庇盛で、

それが、今後の宿

圍

碁新

合

(四局の七)

、如何にそれを計覧して

器の能量は確に単々たるもの 無は光手を持つてゐる。 器は光手を持つてゐる。

當らぬるには

りに背極過ぎる。

そこは、手を抜いても、白

手を抜いても、

白

(五十八) 夕

k

黒頭巾部

ある。

こ」は、なにも遠域するには

然るに、黒『六十八』は又総 総な中間探察の素志を賞覧す

科

新

れも、今となつては己むを得ぬで、黙は「六十二」と称し、黒「六十二」の時に、出 「六十二」の時に、出 「六十二」」

『 當めに白『六十五』との た十六 二 当日『六十五』 黒『六十六

生きになったのだある。

黒は結構で

直線。大勢力

のであ

後刻友軍が同地を占領せし

脳き支援を與へそ

この時空中よりする三僚機の協力掩護もその甲斐なく再の協力掩護もその甲斐なく再の協力を表した。

真峰口、古北山攻線の諸部隊 根據さし萬里の長城を縦断し 根據さし萬里の長城を縦断し

あるを発見し偵察者田中中尉の成の密雲攻撃の際城門の関係のである。又近くは西部のの密雲攻撃の際城門の関係に進級しありし敵の砲車を急い。

曹は

找除も嫌遼に前進を命ぜられの2に動き哈爾賓に待機せし二月の初旬戦霊は順に熱河

雕は二萬八千粁に及べりで時間百六十時間。飛行延距長の聡鬪祭加は五十餘回。飛行延距

中に爆撃に有利なる砲車縦列りし際逃げ行(敵の大縱線の

異部線の追撃戦闘に協力しあ

故白川曹長の偉功を稱 壮烈なる最期を 美 談

億ぶ

しき

用で機械備へ付けのテーブ

達するご音波の

久しく御贔負に しい設備を致して しい設備を致して

は最近失火場所速間自

メムの

アルモフ

着性動

五ク月の間一日の如く新鋭なを題はし我空軍の爲禹文の氣を題はし我空軍の爲禹文の氣 亞細亞回氧の魁嶺洲熱河 飛行第000000段長 濱田龍太郎 地の要塞を索めて爆撃を敢行共に敵高射砲炸裂の狸に敵陣 央然機上の人きな 與へたのである 友軍に攻撃前端の機會を

と中動物者の白眉さして弱へ を中動物者の白眉さして弱へ を中動物者の白眉さして弱へ 破し終始有効なる時間を築けり連日黄原浮動する戦場を翔場を親

各種ゴム靴 館廣本洋行 日本橋七五 小賣 億一〇四日

長のお飾

ひ宮嶼を北に去る七粁の哈鵬 なるらに至った 痛ましき胸理にも

希を驚かしてるたホルスタイ 海の外から

花も實もある

ーピス振りを御覧下さい

美人揃ひのウエータ連のサ

は勇敢にも敵地に突入し曹長雄地に到着せし决死除の一行

收容して歸った

というである、然るに天はこの好いである、然るに天はこの好いである。然るに天はこの好なを恵まず を対かしむるも 戦死守し、遂に火を放ちて自敏弾雨注の中に毅然さして防 若さして機倒に **で愛機を敵手に姿すに忍びず**

のがある。即じば曹長の

深き地に於て髪機さ運命を共 散るは易きも我々空中勤務者 は常に單機第一線を越へ敵線 最明を憶ふに富り感

■型のが大部分を占め趣向や 自動車應用の珍妙な日光浴室 のが大部分を占め趣向や

利用の日光室

御待合

新京三笠町1

砂刻の貢献をす 時刻が明記され

々本格的であるの

月賦收賣

三笠町二丁目(河久裏)

原

は問けざら所なり 懐さする所、その場所如何といれて、 から個人經濟の一エボックだ目動車利用の魚ひ付きの二點

號さ共に空の戦士の最別を鳴呼劇に赤誠の迸る愛國議 の誇りを襲ゆるのである。と共に空の戦士の長期をはかけを偲ぶ時我等にも亦微かな 草を出すさ同時に閉る仕組みの番年間に喧嘩使用されて自動間閉煙草ケースが具下米酸の青年間に喧嘩使用されているをおりません。

盲人學校では早速採用の事に 管路を發明したので同國教文 管路を發明したので同國教文 では早速採用の事に のでは果日刊新聞が

ホガ

フカなホー

JL

(1)

イオン

カファ

星 進

小中

瓶(藍)なれば貳個の空風を 瓶(豆物)なれば四個の空筒を

同同同

二一一一一一一一

電話二三七九番

方

形一日本は一日の空風を

本補熊安藤井筒堂景品係へ東京市日本橋區水天宮前

和危會理 蓮 大 店 本。 都四等田安民聯

制

規

田田

開業

御





ż 3 浦焼 h

では行かの所であるが、自にこ には行かの所であるが、自にこ には行かの所であるが、自にこ

無 「六十八」と

(H)

と尖んではく方が遊か

し竹食堂 的物電話二七二四番

浦

番八九一三話僧 カベ塗料 が参りまして御氣に召した色合に塗れます 新泉吉野町二 新泉吉野町二 カゼイン カゼイン • 改良溫突築請負

電流北十一

土木建築請負業

多少に拘ず御用命下さい何んでも親切 ・コンクリー コンクリート磨箱製造 セメント煉瓦製造 卜土菅製造

新京永春路二十六號 本部工務所 話四八二〇番

叮寧に急いで完成致します

=

午後二時までノーチツプタイム午前十一時よりノーチップタイム

吉野町三丁目(長春座前)



程願ひます。というでは、これのでは、

レストラン

只今すぐ! 御買求めを願ひますしたる時は何時にても締切りますから配念品進量数二十萬本限り 但し定數に違

致して居りますごうぞ幾見秋冬その折々にふさは タンス 前二丁目 (河久要) 店 田 商 店 披露 田良之 一丁目 (昭裏前) 近日電話例通

●發賣廿五週年 記念品として ほんの二三滴でよい薫り普通香水に比し三十倍も濃 とても素晴らし が永く保つ V

平水日田切子ダイ 和洋製 形付新架特許医願 (定價金質圓)

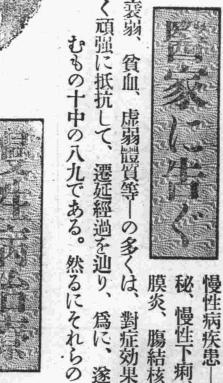
11

純銀製

抽籤によらず直に御手許に ない 念品を進星致します

オリデナル徳用大瓶(「城里) 壹個の空國を

傪にて 金 二円 御送金になれば香水大瓶と配営品とすが品切れの節は 振 替 東京二九五○番へ、又は小獺店、小間物化駐品店、維貨店、デバートに販賣し



れして、遷延經過を辿り、爲に、遂には不治の痼疾なりと速斷して悲觀に沈虚弱體質等―の多くは、對症効果の範圍を出てない從來の化學製劑には能 慢性病疾患一例へば胃酸過多症、胃アトニー、 膜炎、腸結核等の消耗性疾患、腎臓炎、糖尿病、神經秘、慢性下痢、腸胃内異常醱酵等の胃腸病、肺結核、肋 は、對症効果の範圍を出てない從來の化學製劑には能膜炎、膓結核等の消耗性疾患、腎臓炎、糖尿病、神經

常習便



澤村眞博士がヘーフェ菌より創製したる榮養酵素劑「わ 風靡する勢ひを示してゐる。それは東京 發見せられて、今や治療界を喜悦を以て に新天地を開拓したともいふべき療法が

かもと」である。 何故に「わかもと」が、在來の療法の爲し能はざりしところを易々として

形質賦活作用の偉力である。この作用は刺戟體としての蛋白質、ヴィタミン、 爲し得るか。一言にして云へば、それは本劑にして始めて保有し得た細胞原 インシュリン類似物等の總和に加ふるに、

多きによるものである。 及び他酵素の力を増强する助酵素の力もつとも されば本劑が慢性病衰弱を恢復し、疾患を治

到底在來の對症療法の夢想だもなし得ざるところで、胃腸機能の復 精力體力の充實等の好ましき諸徴候は、服用後

日ならずして選手 發見—專賣特許

野便私書函芝局 二四番 野便私書函芝局 二四番 製造口座東京一七〇〇番 製造口座東京一七〇〇番

三井物産株式會社 用帶携 Lトツケボ **60・**SEN

三〇日量

◇送費無料 【錠劑】 三〇〇錠入…一圓六十錢 会会す―― は頻便のみ御送金次第一箇にても は頻便のみ御送金次第一箇にても 直接發賣元より送順を望まるゝ方 五四〇五入…八圓五十